

区分・種別	県指定天然記念物		
名 称	いしだたみひがし 石畳東のシダレザクラ		
所 在 地	喜多郡内子町石畳		
所 有 者	池田 光隆	管 理 責 任 者	石畳東のシダレザクラ保存会長
指定年月日	平成17年12月27日		
解 説	<p>石畳東のシダレザクラは、内子町麓<sup>ふもとがわ</sup>川上流の石畳東地区で標高440メートルの小高い岡の上に育成し、麓から眺めると小高い丘を覆うように咲くシダレザクラは絶妙の景観を醸し出している。胸高回りや根回りの大きさから樹齢は250年以上と推定され、しかも、春には枝々に満開の花をつける。</p> <p>樹高5.5メートル、胸高幹回り3.65メートル、根回り5.27メートル、主幹は東方向に傾き長さ5.8メートル、幹部回り3.1メートル、基部から4メートルの位置の幹回り1.7メートルで、枝張り東西14.16メートル（東へ10.08メートル、西へ4.08メートル）南北14.86メートル（北へ8.48メートル、南へ6.38メートル）根元に高さ1.1メートル 幅1.1メートルのうろがあり、中に直径16センチメートルの根が生えている。</p>		

